

関東あだたら大玉の会通信

友遊会のお知らせ

鈴木トヨ子

本会はあだたららの会十五周年の記念事業の一つとして会員相互の交流をはかる為に会員を募集しました。

第一回は横浜へ、赤レンガ倉庫と横浜港の散策、当日はラッキーな事に豪華客船「飛鳥II」が停泊しており、みな雄姿を見る事が出来ました。

その後横浜中華街でおいしい中華料理と紹興酒をいただきました。

第二回はさいたま市の鉄道博物館見学とフレンチの食事にワインを飲みました。コースの食事をゆっくり堪能しました。

第三回は川崎市生田緑地を散策し岡本太郎美術館の爆発の原色の素晴らしさを体験した後、合掌作りの日本家園にておいしいおそばをいただきました。

第四回は東京等々力溪谷へ、野毛の大塚古墳、日本庭園書院でひと休み。雨天でしたがサワガニを見つけたり、神社においてめずらしい茅の輪をくぐる事が出来ました。

第五回は柴又帝釈天と矢切の渡し、寅さん記念館も見学しました。帝釈天の彫り物の素晴らしさをゆっくり眺め、矢切の渡しはとも広い川でびっくりさせられ、寅さん記念館は皆さん馴染みがあるのでゆっくり見る事が出来ました。



第六回は歌舞伎座と築地へ。

歌舞伎を観る事は出来ませんでした。舞台の装置と歌舞伎座の屋根のふしぎを見たり屋上庭園を満喫しました。築地では、たくさんのお店を見てから極上の寿司をいただきました。

第七回は板橋熱帯植物館と巣鴨地蔵へ。残念ながら目玉の具足虫(大きなだんご虫)は見れませんでした。が、てっぼう魚や川の魚が沢山いてきれいな植物も堪能しました。

巣鴨地蔵ではそれぞれのペースで商店街めぐりと地蔵の参拝をして、旧白河邸へ足を伸ばしてみごとなバラの庭園を散策しました。

第八回は神代植物公園と谷田部茶屋へ。菊花展、ダリア園、大温室では洋ラン、球根ベコニア、熱帯スイレン、(たくさん色)、ヒスイカズラ、イエライシヤン、そして素晴らしいバラ園を満喫して、谷田部茶屋でおいしいおそばをいただきました。

各回、会員の皆様の協力の元、楽しい一日にしようと協力しています。参加希望の方は、いつでも都合がつけたい是非参加してください。

今は、新型コロナウイルスにより活動自粛中ですが、収束しましたら是非友達を誘って参加してください。

そして、是非名所とおいしい食べ物をご紹介します。お待ちしております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

Vol. 8

エスディージーズ

おおたま × SDGs

SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、一人ひとりが身近なところで行える取り組みなどを連載で紹介いたします。

ゴール15 陸の豊かさを守ろう



森林は酸素や土をつくり、水をたくわえ、人間に欠かせない豊かな恵みを与えてくれています。しかし、世界では1年間で521万ヘクタール以上の森が失われています。これは毎日、大玉村の森林面積の約3倍が無くなることです。このままでは100年後には世界の豊かな森がなくなってしまうという予想もあります。

森がなくなる原因は、砂漠化や酸性雨、無計画な森林の伐採、都市化の進行などがあります。日本でも高齢化や人口減少、過疎化によって全国で里山の荒廃が問題となっています。

陸の豊かさを守るためには、身近な場所で自然や生き物に改めて触れ、自然の大切さを考えてみることも大切です。村内にある県民の森「フォレストパークあだたら」では様々な森林体験に参加することができます。また、野生生物共生センターでは野生動物と人とのかかわりについて学ぶこともできます。

ゴール16 平和と公正をすべての人に



日本は世界でも有数の平和な国と言われていますが、世界では今この瞬間もあちこちで紛争が起きています。紛争のある国や地域で暮らす子どもの数は約2億5,000万人にのぼると言われています。こうした地域の子どもの多くは、十分に学校に通うこともできません。

平和で公正な世界をつくるためには私たちに何ができるのでしょうか。多くの人が政治に関心をもち、自分たちの民意を政治に反映させることで、よりよい世の中をつくっていくことが大切です。村議会はだれでも傍聴することができるので、身近な村政を知るために、議会に足を運んでみることも一つです。大玉村では3月、6月、9月、12月の年4回、定例会が開催されています。

世界の情勢や政治に関心をもち、平和と公正を考え、伝え、そして未来に続けていくことが今、改めて私たちに求められています。